

淀井彩子展

土地の名・土地の色・土地の時間

2026年3月14日(土)~5月10日(日)

このたび画家・淀井彩子氏の展覧会を開催いたします。淀井彩子氏は朝来市出身の彫刻家・淀井敏夫の長女として生まれました。淀井家は敏夫の妻・茂子氏も画家を目指した芸術一家でした。

東京藝術大学を卒業・修了後、パリ留学中に訪れたエジプトの大地を目の当たりにしたことが、淀井彩子氏の画業に大きく影響を与えます。その大地が営んできた時間や記憶等を鮮やかな色彩で表現してきました。2000年代になって、突然訪れた家族との別れを機に、絵画表現、画面がモノクロームへと変容していきました。その後、コロナ禍において社会全体が鬱屈とした中で、「同じように塞ぎこむのではなく、そんな環境だからこそ気持ちを前向きに明るく絵画表現に昇華させていかなければ。」と、現在では本来の色彩を取り戻しています。

今回の展覧会では、淀井彩子氏の画業を初期から最新作まで幅広く紹介します。

記念講演 & 作品解説会

日時…3月29日(日) 13:00~

▶第1部…記念講演「父・淀井敏夫」 ▶第2部…作品解説会

○講師…淀井彩子氏

(画家・元青山学院女子短期大学教授・元教科用図書検定調査審議会委員)

○参加料…無料 ※入館料が必要です。

第1部の記念講演では同じ芸術家として育った長女・彩子氏からみた、父であり彫刻家の淀井敏夫、芸術一家である淀井家について語っていただきます。

第2部では淀井彩子氏本人による作品解説会を開催します。



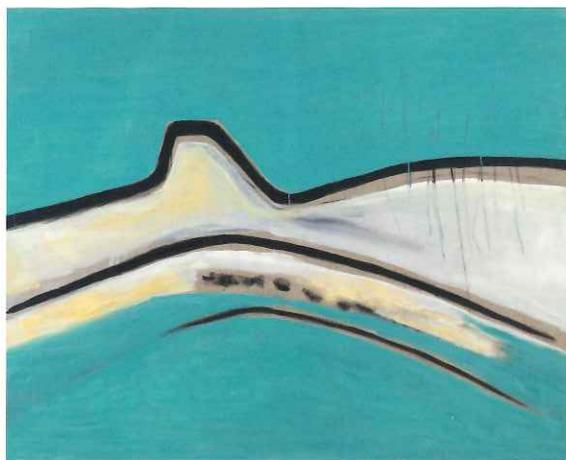
「色彩・時間 2021-1」2021年/油彩、アクリル、カンヴァス
H150.0×W185.0cm



「なつめやし樹」1975年/油彩、カンヴァス
H163.0×W131.0cm



「芯・時間・色彩 II-3」2023年/油彩、アクリル、カンヴァス
H130.3×W97.0cm



「色彩・時間・再生」2025年/油彩、アクリル、カンヴァス
H131.0×W163.0cm

あさご芸術の森美術館

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739番地3
TEL 079-670-4111/FAX 079-670-4113

〈交通のご案内〉

- JR播但線 新井駅下車 タクシーで8分
- 自動車 京阪神から120分 姫路から60分
中国自動車道(福岡I.C.)→播但連絡道(朝来I.C.)
→R312→あさご芸術の森美術館
舞鶴若狭自動車道(春日I.C.)→北近畿豊岡道(和田山I.C.)
→R312→あさご芸術の森美術館

朝美2026.1/17,000 この印刷物は環境に良いインクと紙を使用しています。



観覧料割引券

(本企画展期間中のみ有効)

2026年3月14日(土)~5月10日(日)

50円割引券

本券1枚につき1人1回
限り有効です。
他の優待券・割引券と
の併用はできません。

受付欄

あさご芸術の森美術館